



佐保田の丘

奈良教育大学附属中学校通信(通算六十号)
二〇二三(令和五)年四月二十一日発行



ごあいさつ
校長 八重 幸史

本年四月、鮮やかな新緑と咲き誇る八重桜の中、本校の校長として新しく着任いたしました八重幸史(やえこうじ)と申します。どうぞ、よろしくお願いたします。本校は、次の五つを教育目標として取り組んでいます。

- 一、真理を求め、平和を願い、しあわせな世の中を築く人間に
- 一、科学と技術の基本を身につけ、すすんでものの本質をきわめる人間に
- 一、自由と責任を重んじ、粘り強く現実を切り開く人間に
- 一、みんなのいのちや願いを大切に、あい励まし合い助け合う人間に
- 一、豊かな心とたくましく生きる人間に

教育大学の附属学校として指導法の研究、開発を行うとともに、生徒が主体となつて行う修学旅行や臨海実習、奈良めぐりなどの学校行事や生徒会活動、卒業研究などを通して生徒の幅広い力の育成に努めてまいります。

また、本校はESDの理念に基づく学校づくりを推進し、教育活動全体でESDを具現化するべく取り組んでいます。大学と附属学校である三校園がユネスコスクールであるという全国的にもユニークな存在でもあります。五月に実施します三年生の修学旅行では、熊本県水俣市をフィールドとして、公害問題、環境保全や人権について学び、この修学旅行を通して、地域の実情や課題を理解し、さらに自分たちで何ができるかを考え、実際の行動に移していく活動につなげていきたいと考えています。

四月七日の一学期の始業式では、生徒たちに『星の王子様』を書いたサン・テグジュペリの「計画のない目標は、ただの願いに過ぎない。」という言葉を紹介し、この一年間の目標を定め、計画を立てて取り組むことの大切さを話しました。『星の王子様』には心に残る言葉がいくつも記されていますが、その一つに「かんじんなことは、目に見えないんだよ」があります。本校の教育活動を通して、生徒たちが生きていく上で大切なもの、本当に大切なものについて考え、心で理解できるように取り組んでいきたいと思ひます。

この一年間、保護者の皆様と連絡を密にとり、お互いに連携しながら、お子様の力をしっかりと伸ばしていくよう教職員一丸となって努めてまいります。どうか、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。着任の挨拶といたします。

【着任】	【離任】	【校務分掌】						企画委員会	【学年配当】					
・山口 春菜(5組)・田和 和美(養護)・金山 好美(SC)	・松田 孝史(校長)・石木 真人(国語)・中村 基一(社会)・相生 真志(社会)・佐竹 靖(理科)・川村 光(英語)・中山 卓也(英語)・増田 彩花(5組)・平尾 麻亜子(音楽)・櫻井 由美(養護)・近池 操(SC)	教育 ◎ 有馬 八重 奥原 吉岡 長友 吉田 大谷 山本 成田	研究推進部 ◎ 有馬 大谷 吉田 長友 葉山 坂本	保健部 ◎ 甲谷 福嶋(佐藤)	環境整備部 ◎ 挽地 成田 廣田	図書部 ◎ 福田 堀内(東)	生活部 ◎ 山本 高見澤 加々見 辻本 丹後 浅井 小倉	文化部 ◎ 若森 中嶋 牧原	教務部 ◎ 佐藤 吉岡 松田 堀川	【学年付き】 3年 吉田 高見澤 中嶋 福田 加々見 牧原 2年 松田(1・2組副) 山本(3・4組副) 1年 廣田(1・2組副) 佐藤(3・4組副) 小倉(5組)	3年 主任 1組 2組 3組 4組 5組	2年 長友 若森 甲谷 浅井 辻本 福嶋	1年 吉岡 坂本 堀内 挽地 丹後 大谷	学年 主任 1組 2組 3組 4組 5組



始業式の様子、初めての全校集会

ポストコロナの学校

生が集まる初めての全校集会を行うことができました。3年がりに体育館に集まる様子には教員も生徒も最初は違和感を感じつつ、でも、少しずつ慣れていきました。これまでのオンライン集会でも、話しを聞いたり、意見を交換したりはできたのですが、やはり生徒の表情や反応を見ながら話す、生徒の息づかいや顔色などオンラインでは感じられなかった空気を感ずることができました。また、マスク姿が多いので細かい表情を見ることはできないのですが、これも少しずつ変わっていくでしょう。この3年間で対面には対面の良さ、オンラインにはオンラインの良さがあることもわかりました。GIGAスクール構想の一人一台端末も3年目を迎え、生徒と教員のICT能力もかなり高まったと感じます。今後はアナログ対面を基本にしながらも、デジタルオンラインもうまく使い分けていく時代になるでしょう。

今年度は入学式だけで行われた入学式も、今年は、在校生代表として、生徒会・室長・副室長・文化部に代表してもらい、新入生をあたたくかかしてまいりました。第一部は入学式・式典の部として、教員が司会を行い肅々と式が行われました。第二部は「新入生を迎える会」として、生徒会役員が司会をし在校生が手作りで行う形を取りました。学校紹介や教員紹介などを行う先輩の姿を見て、新入生も附中での生活が始まることや今後の自分の成長を重ねることができたのではないのでしょうか。文責：有馬一彦(主幹教諭)



「附中の小窓」ぜひご覧ください。



「附中の小窓」は、保護者に学校に来ていただくことができない時もありました。本校では、できる限り学校の様子を保護者や社会に公開するために、「附中の小窓」というブログを開設しています。このブログは2019年から始めており、計1400回を超える件数をアップしています。昨年度は1ヶ月間アップしており、一年間の登校日数を200日弱とする、二日に一回を超えるペースで更新されていることになりました。保護者のみなさまに手軽に見ていただくために、閲覧方法をお知らせいたします。

①学校HPからバナーをクリック。②QRコードの他からリンクを開く。携帯スマホからも閲覧いただけます。ここにQRコードを載せておきますので、もしもQRコードを載せておき「ご覧ください。できるだけたくさんアップするつもりですので、更新のお知らせはいたしませんのでご理解ください。」